

東地域づくり協議会便り

平成 25 年 2 月 28 日 (第 6 号)
発行 東地区地域づくり協議会
茗荷沢開発センター内 779-3312
発行責任者 会長 小澤 實

2012
平成 24 年 11 月 18・19 日

東日本大震災現地視察を行いました。

復興がいまだ手つかずの現状に唖然！！

今回の東日本大震災の現地視察研修は大変意義深い研修でありました。主催者の女性部のご苦勞にお礼を申し上げ一言感想を述べさせていただきます。



私は被災した現場に立ち、去年の 3 月 11 日以前は、一人一人の命がここに存在していたことの事実、被災地の復興にいまだ何も手つかずの現状に唖然としました。そこからは、立ちすくむ我々に犠牲者の魂の声が聞こえてくるようでありました。

現地視察後の研修では、被災状況を語り継いでいる「語り部」のホテルの支配人から「思い出すのは大変つらいことだが、これが事実であってこの現実をぜひ見てほしい。私たちは伝えることによって、少しでも今の東北に思いを馳せてほしいのです。そして、この現実立ち向かい、将来の子どもたちに何をしてやれるのかをしっかりと伝えたい。」と言われ、その心中は「あなただったらどう思いますか？」と、問いかけられているようであった。

いまだ多くの人達が行方不明であり、大勢の方が避難を余儀なくされている震災の現状に、一日も早い復興を願うばかりであった。そして、大災害から身を守るにはどうしたら良いか、今回の被災地の現状から何を学ぶべきかを考えさせられた視察研修でありました。

当地域でも、近年二度の大地震とゲリラ豪雨により大被害を受け、今後かつて経験したことの無い異常気象による災害が予想されると言われています。地域の防災は重大な課題であり早急な協議と対策が必要と思われます。東地区の更なる安全安心と、楽しい地域づくりについて、みんなで一歩踏み込んだ話し合いをしようではありませんか。

春よ こい来い 早くこい♪♪

3月11日(月) 午後6時ごろ～
雪の灯籠で東地区を明るく照らそう

去年は、大勢の方からご協力いただき大変ありがとうございました。

今年も、東日本大震災の被災者への想いと1日も早い復興を願い、厳しい冬から待ちわびた暖かい春へ、そして元気で明るい東地区を祈念して灯りをともしましょう。

東地域づくり協議会 女性部

※各種団体の活動を紹介いたします。

今回は八海山麓ホワイトカーニバル実行委員会です。

八海山麓ホワイトカーニバルは、八海山麓自然体験楽校の年間イベントのひとつですが、地域の冬の祭りとして開催しています。スタッフ・参加者とも誰でもが楽しめる祭りを目指して、各団体からご協力をいただいています。

今年は、地域の農産物等の地場産市場も開き、楽しめる内容を盛りだくさん用意をしました。なお 3 月 10 日にはスキー場周辺で「しみわたり&かんじきツアー」を行います。

